

決 算 報 告 書

平成 2 6 事業年度

〔 自 平成 2 6 年 4 月 1 日 〕
〔 至 平成 2 7 年 3 月 3 1 日 〕

国立大学法人 岐阜大学

平成26年度 決算報告書

国立大学法人 岐阜大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	11,552	12,263	711	(注1)
施設整備費補助金	1,535	1,535	0	
補助金等収入	455	521	66	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	46	46	0	
自己収入	23,180	23,151	△ 29	
授業料、入学金及び検定料収入	4,153	4,065	△ 88	(注3)
附属病院収入	18,342	18,192	△ 150	(注4)
雑収入	685	894	209	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,016	2,733	717	(注6)
引当金取崩	163	205	42	(注7)
目的積立金取崩	0	10	10	(注8)
計	38,947	40,464	1,517	
支出				
業務費	32,235	32,623	388	
教育研究経費	15,409	16,012	603	(注9)
診療経費	16,826	16,611	△ 215	(注10)
施設整備費	1,581	1,581	0	
補助金等	455	521	66	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,016	2,437	421	(注12)
長期借入金償還金	2,660	2,660	0	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	38,947	39,822	875	
収入－支出	0	642	642	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、前年度繰越額を使用したことや、予算段階では予定していなかった「学長のリーダーシップの発揮」を更に高めるための特別措置枠等に係る事業実施に伴う特別運営費交付金が交付されたことにより、予算金額に比して決算金額が711百万円多額となっております。
- (注2) 予算段階では予定していなかった補助金の受入れにより、予算金額に比して決算金額が66百万円多額となっております。
- (注3) 授業料免除の拡充や在籍者数の減等により、予算金額に比して決算金額が88百万円少額となっております。
- (注4) 附属病院収入については、年度前半の患者数減等の影響により、予算金額に比して決算金額が150百万円少額となっております。
- (注5) 動物病院収入の増60百万円(収入総額303百万円)、科学研究費補助金等に係る間接経費の受入れ増74百万円等により、予算金額に比して決算金額が209百万円多額となっております。
- (注6) 国や財団法人、民間からの受託研究等の受入れなど外部資金の獲得に努めたことや、前年度繰越額279百万円を使用したことにより、予算金額に比して決算金額が717百万円多額となっております。
- (注7) 賞与引当金等の取崩額が当初予定していた金額より増加したことなどにより、予算金額に比して決算金額が42百万円多額となっております。
- (注8) 予算段階では予定していなかった目的積立金の取崩しにより、教育研究環境の整備を行ったため、予算金額に比して決算金額が10百万円多額となっております。
- (注9) 給与等人件費の増や施設・設備の重点整備等により、予算金額に比して決算金額が603百万円多額となっております。
- (注10) 医薬品・医療材料購入の低廉努力や委託業務内容の見直しによる支出の縮減により、予算金額に比して決算金額が215百万円少額となっております。
- (注11) (注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が66百万円多額となっております。
- (注12) (注6)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が421百万円多額となっております。